

児童発達支援評価表 集計結果

公表:令和3年 1月 29日

事業所名 こどもプラス
ほしの中央

	項目	はい	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標	
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		東京都の規定では児童1人あたり3㎡になっています。当事業所の指導室は、60.17㎡あり基準を満たしています。		
	② 職員の配置数は適切であるか	○		東京都の規定では児童5名に対し1名以上になっています。当事業所は、管理者兼児童発達管理責任者1名と指導員4名が配置されています。専門性についても全職員が有資格者となっています。		
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化されか環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか			○	2階に事業所がある為階段を登らなければならないですが、手すりはついています。来所は保護者の方に扉の前まで連れてきていただくことになっています。教室内のロッカーや下駄箱の角などは怪我防止の為、コーナーガードを当てて対応しています。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	○		消毒、換気、掃除等を徹底して行っています。空気清浄機も導入しています。活動の内容、季節によって冷暖房を使用しています。		
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		毎朝職員ミーティングを行い、前日の児童の振り返りやその日に利用する児童の情報、連絡事項の共有をしています。		
	⑥ 保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		年に一度、保護者に向けて事業所の評価をお願いしています。	今回のアンケート内のご意見を職員で共有し改善していきます。	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		事業所向け・保護者向け評価表の結果を集計し、ホームページ上で公開する予定です。		
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか			○	こどもプラスの本部の方に巡回していただき、評価・改善を行っています。	
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		「虐待防止」「強度行動障害」「防災」の研修に参加しています。また、全職員が「運動保育士」の研修にも参加しています。内部研修として、こどもプラス本部が配信している動画を用いて研修を行っています。		
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		児童発達支援管理責任者、保護者の方の意見のみではなく、宇言う指導員も意見を出し、多角的な視点から児童の成長に合わせて作成しています。		
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		年に一度アセスメントシートを取り直し、現状のニーズを把握できるようにしています。		

適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		ガイドラインを踏まえてのモニタリングを行い、支援内容を決定した上で支援を行っています。児童の支援に必要な項目を選び、具体的な支援内容を設定えdきるように努めています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		個々に必要な課題から活動プログラムを考え支援を行っています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		季節ならではのイベントや制作、児童の興味を引く活動を取り入れながら行っています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		同じ活動の中でも、道具の使用方法やルール等に变化を加えることにより思考の固定化に繋がらないようにしています。また教室内イベント等工夫しながら展開しています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		児童の課題を検討し優先順位を決めた上で必要な支援計画を作成しています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		ミーティングの際に確認をしておりますが、状況や場面に応じて臨機応変に支援することを心掛けています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		次の日の朝にミーティングを行い、職員全員で共有するようにしています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		毎日個別の様子と児童全体の様子を記録し、振り返りに使用したり、改善に繋げています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		半年に一度モニタリングを実施し、児童・保護者・教室職員のニーズをすり合わせています。	
		21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		機会があった際は、児童発達支援管理責任者が対応していきます。
22		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○	該当なし		
23		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○	該当者なし		
24		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○	該当者なし		
25		移行支援として、保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容などの情報共有と相互理解を図っているか	○		現在は、保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容の情報共有等を行っておりません	

関係機関や保護者との連携	②6	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	該当者なし	
	②7	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	ネットワーク会議に参加し他事業所との情報共有をしており、児童の多角的支援が行えるように努めています。	
	②8	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	今年は新型コロナウイルス感染の影響でしておりません。今後公園等にお出かけし、交流できることがあるか検討中です。	
	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○	区が開催しているネットワーク会議等への参加をしています。	
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○	新型コロナウイルス感染予防の観点から面前にてお話しすることは難しいですが、お電話や面談において相互の情報共有を行い、共通理解につながるようにしています。	
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	お電話にて保護者にプログラムをお伝えしています。その際、面前ではない事を考慮し具体的に分かりやすい説明を心掛けています。又、後日フィードバックとして実施した際の状況や保護者のご意見等もお聞きし課題に対する共通認識をお互いに持てるようにしています。	
保護者への説明責任等	③2	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○	契約時にお話しています。変更があった場合もお伝えしています。	
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか		○	ガイドラインを踏まえ保護者とモニタリングを行った後、作成した個別支援計画書を読んでいただき同意を得ています。	
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	保護者の悩み等に寄り添いながら相談に応じ、助言、支援するよう心がけています。	
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今年は開催できておりません。	
	③6	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	職員間で共有し迅速に何が必要なのかを検討したうえで対応しています。	
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	毎月発行のほしのこだよりに合わせて、毎週ホームページで教室の様子等を発信しています。SNS(FacebookやInstagram)でも定期的に情報を発信しています。	

	③⑧	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○	個人情報には鍵付き書庫に保管しています。契約時に同意いただいた他事業所との連携・照会、緊急時における医師への情報提供、事故発生時における関係機関への情報提供を目的として使用させていただきます。それ以外の目的で外部へ流出することはありません。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	表情、行動から訴えている事を予測し意思疎通を図っています。また保護者との情報共有を図り、児童とのやりとりができるように努めています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	今年は開催ができませんでしたが、ほしのご夏祭りや合同発表会をおこなっており、地域の方に参加していただいています。	
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	各マニュアルを作成し保管しています。地震、火災、不審者対応など想定し、避難訓練を実施しています。	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	法令に定められている年に2回プラス全児童が行えるように取り組んでいます。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○	服薬、てんかん発作等のある児童には、状況や様子を事前に確認し職員で共有しています。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	保護者の指示に従い対応をしています。現在摂食指導は行っておりません。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	ヒヤリハットが発生した際は、記録に残し、職員間でのフィードバックと再発防止の対策を徹底しています。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	外部での研修を受けた職員がフィードバックする等内部でも研修をしています。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず、身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	支援計画書には記載されていません。	現在身体拘束が必要な児童が現在いないため、今後必要が生じた場合は支援計画に記載することを検討します。